

チームカンダ

ものづくりのスペシャリストを目指して



令和4年度 学校案内



福岡県立苅田工業高等学校

Fukuoka Prefectural KANDA Technical High School



機械科

匠の技を伝承！

MECHANICS



旋盤実習

機械というと、何を思い浮かべますか？
自動車、飛行機、ロボット・・・。
日常生活で利用されている多くのものが機械によって動いています。

身近なところから宇宙まで多くの工業製品の基礎となっているのが機械工学です。機械科は実際のものづくりを通して機械工学の基礎を幅広く学べる、工業高校の中心となる学科です。また、機械に直接触れて学ぶ実習が豊富で、体験しながら学べるのが特徴です。基礎からハイテクノロジーまで幅広く学習し、工業技術への興味や関心を大切に育み、将来多くの分野で活躍できる人材の育成を目指しています。

現在では機械の無い生活は考えられません。
日本が世界有数の技術大国になったのも機械技術の進歩や、優れた技術や技能を持った先輩たちのおかげです。

**想いをカタチにする。
機械科はチャレンジする人を求めています。**



ME実習



溶接実習



内燃実習



CAD実習

実習内容

- 切削加工
金属を削って求める形状にする実習です。
- 鋳・鍛造
金属を溶かしたり、柔らかくしたりして形状を変える実習です。
- 溶接
金属を溶かして、接合する（くっつける）実習です。
- 材料・計測
金属の性質や空気や水の流れ方、正確な計測について学ぶ実習です。
- 内燃機関
エンジンの分解・組み立てや性能試験をします。
- 電気・情報
自動制御やコンピュータによる製図を勉強します。
- ファクトリーオートメーション
コンピュータで工作機械やロボットを動かす実習です。

学習内容

共通科目	英語	地理	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	総合	総合	特別活動	合計
専門類型 進学類型	8	4	2	9 13	4	9	2	8 12	2		48 56		
機械科 工業科													
専門類型 進学類型	3	3	6	5	3	4 2	7	4 -	2		39 31		
												3	90

視野が広い 機械技術者の育成

機械科では、鋳造・鍛造・手仕上げなどの伝統的な実習から、数値制御(NC)で動く工作機械やコンピュータによる製図(CAD)等の先端技術まで、時代に対応した幅広い知識や技能の習得を目指しています。



令和4年度入学生の数別課程 ※数字は、該当たりの学習時間（1単位 [50分間]）を表しています。



電気科

すべての道は電気から！



電気工事実習

エレクトロニクスの発展がめざましい今日、あらゆる産業や家庭、職場など生活をする上で絶対に欠かすことができない大切なエネルギー、それが電気です。電気は、動力や光・熱・情報などに変わり、現代社会を支えています。

その電気を誰もが安心安全で、あたりまえのように使えるのは国が定めた資格を有した人がいるからです。

私たちが快適で文化的な生活を送っていくためには、「電気」の技術が不可欠なのです。

電気科では、電気を安心安全に扱うための技術や知識を身につけ、電気工事士などの国家資格取得を目指し、現代社会を支える人材を育成することに力を入れています。



CAD



Arduino実習



電気機料実習



リレーシーケンス実習

課題を解決する力を身につけた電気技術者の育成

電気科では、電気の基本からモータ・発電機の原理、トランジスタやIC、電子回路の基本、コンピュータのハードやソフト、ロボットなどの制御実習を通して、目に見えない電気の働きを学び、課題を解決する力を身につけた電気技術者の育成を目指します。



実習内容

- 計測
電気回路に流れる電流などを正確に計測する実習です。
- シーケンス制御
機器の自動化を行うための基本回路を学習します。
- 電気工事
屋内の電気配線工事の基礎技術を習得する実習です。
- 情報
コンピュータによるプログラミングや実務文書作成を行います。
- 電力・機器
モータなどの電気機器の運転、制御、試験を行う実習です。
- 製作
テスターなどの電子工作やモータの構造を調べる実習です。

学習内容

共通科目	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
専門課程 進学課程	8	4	2	9 13	4	9	2	8 12	2	48 56									
電気科 工業科																			
専門課程 進学課程	3	3	8	2	3	9	4	3	2	2	39 31								

令和4年度入学生の教育課程 ※数字は、週当たりの学習時間（1単位「50分間」）を表しています。

ELECTRONIC



情報技術科



PLC実習

人も機械も、「情報」を手がかりに判断し動いています。インターネット、携帯電話、自動車から工場の機械や政治・経済まであらゆる分野で情報を利用して社会が動いています。社会のすべては、「情報」といっても良いくらいに「情報」は大事なものです。

情報技術科では、一般的に「情報技術」と聞いてイメージするプログラミングをはじめ、電気・電子計測や、コンピュータを構成するハードウェア、ソフトウェアの基本的な働きを学びます。この他にも、パソコンを用いて設計をするCADなど多岐にわたり実習を行っています。

「情報」は世界中で日々進歩し続けています。現在も、未来も「情報を活用する [技術] は不可欠な能力です。」



マイクロ制御



論理回路実習



プログラミング



アプリケーションソフト

ITは、
未来を創る！

INFORMATION TECHNOLOGY

21世紀を支える 情報技術者の育成

情報技術科では、電気・電子及び情報技術の基礎を学び、プログラミングやハードウェア技術・ソフトウェア技術、コンピュータ制御や情報通信などコンピュータの利用技術を学習し、21世紀を支える情報技術者の育成を目指します。

実習内容

- **プログラミング**
C言語やVisual Basicなどを用い、プログラミング実習を行います。
- **アプリケーションソフト**
オフィスソフトやデータベースソフト、CADソフトなどを学びます。
- **電気・電子**
電気・電子計測、アナログ回路、デジタル回路などの実習を行います。
- **制御**
シーケンス、フィードバックなどの制御技術を学びます。
- **通信**
ネットワークやインターネットの情報通信を学びます。
- **製作**
PC組立や、テスター、I/Oボードの製作を行います。

学習内容

		国語	地理	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	総合	総合	特別活動	合計
共通科	専門類型	8	4	2	9	4	9	2	8	2	48	3	90	
	進学類型				13				12		56			
情報技術科 工業科	専門類型	3	3	8	2	3	7	3	2	4	4	39		
	進学類型									-	-	31		

令和4年度入学生の教育課程 ※数字は、週当たりの学習時間(1単位 [50分間])を表しています。



CLUB ACTIVITIES

部活動

文化系

- 機械工作
- 電気研究
- ロボット研究
- 情報科学
- 写真
- 放送
- インター
アクトクラブ
- 書道



体育系

- 野球
- バレーボール
- 陸上
- 卓球
- テニス
- 剣道
- バスケットボール
- サッカー
- バドミントン
- 弓道
- 登山
- レスリング



令和2年度部活動成績 — 各部活躍中 —

令和2年度は全国高校総体（インターハイ）をはじめ、多くの大会が中止になりました。

〈レスリング部〉

- ・全国選抜大会出場
- ・全国高校生グレコローマン選手権大会出場
- ・JOCジュニアオリンピックレスリング競技大会出場
- ・全九州大会準優勝



〈レスリング部〉



〈機械工作部〉

- ・ジャパンマイコンラリー 2021 九州大会、全国記録会 Basic Class 優勝、準優勝
- ・高校生ものづくりコンテスト福岡県大会 旋盤部門 出場



〈機械工作部〉マイコンラリー

〈情報科学部〉

- ・WRO Japan2020 決勝大会（全国大会）出場
- ・高校生ものづくりコンテスト福岡県大会 電子回路組立部門 出場



〈写真部〉秋の浜辺

〈写真部〉

- ・福岡県高等学校総合文化祭写真展 大賞
- ・全国高等学校総合文化祭 推薦
- ・写真甲子園九州・沖縄ブロック予選会進出

〈陸上部〉

- ・全九州新人高等学校体育大会 出場

第4回全国高校eスポーツ選手権大会出場

今年度よりeスポーツ選手権大会に出場することになりました。今後、活発に活動していこうと思います。本校の新しい歴史と一緒に作っていきましょう。



地域と連携したものづくり

イルミネーション事業

情報技術科の課題研究の一環として、毎年町役場や大学、地元の小中学校と連携しイルミネーションを制作しています。12月から1月末頃までの約2ヶ月間JR苅田駅前と宇島駅前に設置しており、毎年テーマを変え、駅前に華やかさを添えています。

地域と連携してものづくりをする大変さはありますが、無事点灯式を迎えた時には、その大変さを上回る程の達成感を得ることが出来ます。



2020年度 苅田駅前

エコデンレースin苅田

秋に日産自動車九州株式会社の構内をお借りしてエコデンレースの大会を開催しています。高校・大学・企業から多くのチームが出場し、日々の成果を発揮します。昨年度はコロナウイルス感染拡大が懸念されたため、残念ながら中止になりました。

例年、苅田工業高校からは機械工作部（エコデン班）と機械科と電気科の課題研究班からそれぞれ出場しています。毎年各チームアイデアに富んだ車体でレースに挑みます。中には練習時のように走らず悔しい思いをするチームもありますが、どのチームも個性が出てとても面白いレースになります。



エコデンレースとは？

各チームに与えられる同一条件のバッテリーを使用して、40分間でいかに多くの距離を走ることができるかを競う大会です。



卒業生に聞く、「苅田工業高校とは」

■苅田工業高校はどんな学校ですか？

生徒一人一人が明るいイメージで高校生活を楽しんでいる学校でした。

■どうして苅田工業高校を選んだのですか？

小学校時代に社会科見学で日産自動車九州工場を訪問しました。その時から将来はここで働きたいと思っていました。そこで、就職率が100%である苅田工業高校に入学すれば夢の実現に一步でも近づくと考え、選びました。

■苅田工業高校に入学して良かったことは何ですか？

コロナ禍でも求人が充実しており、就職先を多くの中から選ぶことができたことです。

■専門教科の授業はどうでしたか？

実習では手先が不器用でしたが、先生方が粘り強く指導していただき、きちんとした技術を身に付けることができました。

■学校生活の一番の思い出は？

高校2年生のときに行ったスキー修学旅行です。一面銀世界で九州では見ることができない景色に感

動しました。最終日には自由に滑れるようになり、とても楽しかったです。

■部活動は何かしていましたか？

インターアクト部に所属し、副会長をやっていました。また情報科学部も兼部し、イラスト班では、体育大会や文化祭のしおりの表紙の挿絵などを担当しました。

■就職先について聞かせてください。

入社して3ヶ月になりますが、上司の方々は明るく、分からないことも嫌な顔ひとつせず丁寧に指導してくれます。毎日充実し、楽しく仕事ができています。

■中学生へのメッセージ

社会人になり気付いたことですが、やはり勉強しておいた方が良いということです。特に専門教科の内容は積み上げていくもので、基礎基本を身に付ける1年次の学習が大切です。そうすることで将来、理想の進路希望が叶うと思います。

卒業生紹介

苅田工業高校
情報技術科
令和2年度卒業生
桂巻 春香
(田原中学校卒業)

日産自動車九州株式会社
品質保証部



学校生活 — 年間を通して楽しい行事も満載！



高 福岡県立苅田工業高等学校

〒800-0354
 福岡県京都市郡苅田町大字集2569番地
 TEL : 093-436-0988
 FAX : 093-436-2572
 E-mail: info@kanda-tech.fku.ed.jp
 URL: http://kanda-tech.fku.ed.jp/

苅田工業高校

検索



日暮本線苅田駅または小波瀬西工大駅より 車で約 6分
 徒歩約30分